

# NO PAIN, NO GAIN~ 勇往邁進~



市議会3月定例会が3月1日から24日までの24日間の会期で開かれました。初日に示した新年度の施政方針と、具体的な施策の概要をお伝えします。

## 基本政策における新年度の抱負

「市民主役の西条」の実現に向けては、コロナ後をしっかりと見据えながら、持続可能な暮らしの実現に向け、地域自治の具現化および協働のまちづくりの推進に努めます。また、「SDGs未来都市」の推進については、今任期における私の政策の柱となるべきものであります。1月に発足した「西条市SDGs推進協議会」を中心とする公民連携による事業推進体制を強固なものとしながら、中長期的な視点から持続可能な西条市の実現に向けた取り組みを推進します。さらに、7月の開館に向けて「ひと・夢・未来創造拠点複合施設(SAIIJOBASE)」の整備を進め、新たな雇用や付加価値の創出を通じて、全世代に夢を与えることができる「チャレンジを応援するまち」の拠点施設へと深化させます。「住みたい西条」の実現に向けては、わくわく健康ポイント推進事業やがん対策推進事業など、市民の皆さまの健康寿命を延伸する施策に注力するとともに、令和3年度から自治政策研究所でアクアトピア水系の活用方法についても研究を進めており、市民の憩いの場として、にぎわい空間の創出に取り組みます。

「夢が持てるまち西条」の実現に向けては、スポーツライミングという競技を核に、東京2020オリンピック競技大会におけるホストタウンであった当市とオーストラリアとの交流促進事業を継続するとともに、当市の石鎚クライミングパークSAIIJOからオリンピック誕生の夢を追いかけたいと思います。「つながり広がる西条」の実現に向けては、将来的な人口減少・少子高齢化の加速化を前提とし、市民生活を維持していくための新たな自治体間連携として、新居浜・西条地区広域行政圏協議会において、将来的な廃棄物処理のあり方に関する検討を本格的に進めます。「市民と進める行財政改革」の実現に向けては、引き続き行政運営について市民目線に立った不断の改革に努め、持続可能なまち西条の実現を図ります。

## 持続可能な西条市を目指して

これまで、移住・定住をはじめ全国に誇るべき取り組みを積極的に推進してきましたが、このような変化が激しく、かつ先の読みにくい経営環境下においては、先が読めないからと立ち止まって熟考するのではなく、方向性を見失わないよう常日頃

から来るべき未来を予測し、行動しながら考え続けることが重要です。令和2年6月、内閣総理大臣の諮問機関である地方制度調査会は、市町村がその行政需要や経営資源に関する長期的変化の見通しの客観的なデータを基に「未来予測」を行い、限られた資源を活かしてどのような未来を実現したいのかビジョンを共有することが重要であるとの答申を行いました。当市は、この答申が行われる以前から未来予測を含めた「第2期西条市総合計画後期基本計画」を策定し、令和3年度にはSDGs未来都市の選定を受けた、いわば他自治体に先駆けて持続化に向けた取り組みを推進する先進自治体です。今後の当市の未来を築いていくには、市民一人一人の一步、行動が重要です。

令和4年度のキャッチフレーズを「NO PAIN, NO GAIN」 「勇往邁進」と掲げました。苦心なくして、得るものはありません。市民の皆さまとともに、「持続可能な西条市」という目標に向かって、まっしぐらに突き進んでまいります。



施政方針の全文はホームページに掲載

①~⑦の分野で令和4年度に行う主な事業を紹介します

## 主要事業

### ②自然共生

#### 生活環境の整備

廃棄物減量等推進審議会から受けた答申をもとに、家庭系ごみの有料化、粗大ごみの戸別収集、および資源ごみなどの拠点回収を検討します。



ごみ減量にご協力をお願いします

### ①福祉

#### 健康づくりの推進

「ねんりんピック愛顔のえひめ2023」の開催に向けて、リハーサル大会を開催。健康の増進を図り、ふれあいと活力ある長寿社会を目指します。



リハーサル大会は太極拳を実施

### ①福祉

#### 健康づくりの推進

現役プロレスラーによる各種行事や、施設への訪問活動および笑いヨガ講座の開催などを通じ、「笑い」による健康寿命の延伸を図ります。



愛媛プロレスによる訪問活動

### ②自然共生

#### 生活環境の整備

公営斎場「やすらぎ苑」の改修を計画。施設の延命化を図るための実施設計などを行い、火葬施設の利便性の向上と安定的な運営を図ります。



公共施設の安定運営を目指す

### ①福祉

#### 子育て環境の充実

子育て世代包括支援センター(ハピ♥すくルーム)を拠点に、引き続き、母子ともに健康で、安心して子育てできる環境づくりを進めます。



妊娠から出産育児をサポート

### ①福祉

#### 健康づくりの推進

「わくわく健康ポイント推進事業」では、健康づくりとSDGs活動をつなぎ合わせ、楽しみながら健康になれる環境を整備します。



参加者の募集案内は次号掲載

新年度の前算は歳入水準に見合った歳出構造への転換をさらに推し進め、コロナ後の新しい時代を見据えて、地域の持続化に向けた各種施策について積極的な編成を行いました。

### ①健やかに生き生きと暮らせる福祉のまちづくり

▼がんへの正しい知識を身に付けてもらうため「がん対策推進条例」を推進

▼地域包括支援センターの民間委託を、市内全域に拡大する(詳細は22ページ)

▼今年度中に、「成年後見制度利用促進基本計画」を策定

▼高齢者の保険事業と介護予防事業の一体的な実施方針を策定

▼コロナワクチン接種を円滑に実施  
▼高齢者福祉施設などの従事者を対象に、PCR検査または抗原検査にかかる費用の一部を助成

### ②豊かな自然と共生するまちづくり

▼複雑多様化する環境課題の解決に向け、議論および対応策を検討  
▼西条市地下水の保全に関する条例の全面改正に向けて準備を進める  
▼道前クリーンセンターの基幹的設備改良工事を円滑に進める

7 構想実現

協働のまちづくりの推進

公民連携による、社会課題を解決する仕組み「SIB」を活用して地域活性化に取り組む事業や団体を支援します。

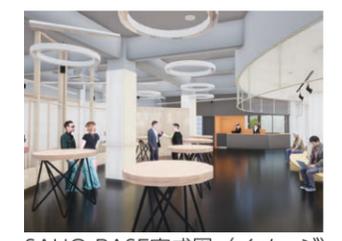


地域の伝統工芸体験講座

6 産業振興

産業人材・雇用環境 西条の価値や魅力の向上

「ひと・夢・未来創造拠点複合施設 (SAIJO BASE)」で地域課題解決に向けた取り組みの支援を行います。



SAIJO BASE完成図 (イメージ)

6 産業振興

林業の振興

森林環境譲与税を財源とした森林整備基金を活用し、森林の多面的機能が十分に発揮できる適切な森林整備や、林業の担い手育成を推進します。



資質の高い林業経営体を育成

4 安全安心

交通安全対策の推進

通学路での子どもたちの安全・安心を確保するため、一般国道11号小松地区の歩道整備事業の調査設計を継続し、用地買収などを進める予定です。



安全に登校できる環境へ

3 都市基盤

交通体系の整備

「西条市地域公共交通網形成計画」に基づき、地域に見合った交通システムの構築や交通空白地の解消に努め、公共交通体系の活性化を図ります。



より便利になるよう努めます

2 自然共生

環境資源を活かした地域づくり

LOVESAIJOポイントを活用したりサイクルの促進など、SDGs活動を通じた持続可能なまちづくりを推進します。



市民の皆さまの活動を推進

7 構想実現

時代の変化に対応した地域づくり

西条市SDGs推進協議会を中心に、「西条市SDGs未来都市の実現」に向けた取り組みを推進します。



本格的な取り組みを進めます

7 構想実現

地域コミュニティ活動の促進

引き続き、地域課題の解決に向けた活動を支援し、地域自治組織設立支援体制の充実および強化を図ります。



地域で話し合い (田滝地区)

6 産業振興

企業活動の活性化・新規産業の創出

台湾交流事業について、台日産業連携推進オフィスや関係団体と連携しながら産業・観光などの振興に取り組みます。



台湾で行われた西条市フェア

5 教育文化

学校教育の充実

(仮称) 東部給食センター整備・運営の事業方式について、一部民間委託を含めた検討を進め、持続可能で安全安心な給食体制を目指します。



おいしい給食をいつまでも

3 都市基盤

港湾・河川の整備

東予港複合一貫輸送ターミナルの整備、再度被災する可能性が高い河川を対象に「河川改修事業」を行うなど、防災インフラの整備を進めます。



緊急物資輸送拠点としても期待

2 自然共生

上下水道の整備

ひうち地区の配水池や三津屋雨水ポンプ場の整備を進めるほか、公共下水道事業会計の経営安定化を図るため下水道計画区域の見直しを行います。



安定した水の供給を図ります

- ▼国が定める「脱炭素先行地域」の選定を目指して取り組みを進める
- ▼3 快適な都市基盤のまちづくり
  - ▼人口減少・少子高齢化の進展によるさらなる課題の複雑化を見据え、「西条市空家等対策計画」を策定
- ▼4 災害に強く安全で安心して暮らせるまちづくり
  - ▼「消防緊急通信指令システム」の主要装置の部分更新を行い、安定した指令体制の維持を図る
  - ▼災害時の初期対応に必要な食料・水などの災害用備蓄品の整備に加え、地域の災害対応力向上を図るため、地区防災計画の策定を支援
- ▼5 豊かな心を育む 教育文化のまちづくり
  - ▼神拝小学校北校舎・丹原小学校校舎の整備完了を目指し、新たに小松小学校校舎の整備に着手
  - ▼「西条市人権文化のまちづくり基本計画」に基づき、あらゆる場を通じた人権教育および啓発を推進
  - ▼令和3年度に導入した、図書館に來館することなく書籍などが借りられる「電子図書館」について、引き続き蔵書数の増加に努める
- ▼6 活力あふれる 産業振興のまちづくり
  - ▼「ほ場整備事業」や、担い手への農地集積・耕作放棄地再生支援など総合的な農業支援を行う
  - ▼次世代へと豊かな森林資源を受け継ぐため、森林の将来を見据えた「森林ビジョン」の策定を準備
  - ▼積極的に脱炭素化に向けた設備投資を行う企業を支援
  - ▼市内の宿泊施設を利用した方を対象に、宿泊費や飲食費を助成
- ▼7 構想の実現に向けて
  - ▼誰もがデジタル技術の恩恵を受けられるよう、高齢者向けスマートフォン体験会を開催
  - ▼引き続き、公共施設の適正配置や有効活用について検討
  - ▼新たな財源確保のため国債を中心とした債権による基金運用を行う
  - ▼市民ニーズや地域課題を的確に捉え、満足度の高い行政サービスを提供し続けられる組織を構築
  - ▼LOVESAIJOポイントを活用した、マイナンバーカードの取得促進を展開
  - ▼令和6年11月に新市発足20年を迎えることを契機に、令和7年度の発行を目指し市史編さんを進める